

三田市地域公共交通活性化協議会委員の皆様

三田市地域公共交通活性化協議会
会長 土井 勉



令和2年度第3回三田市地域公共交通活性化協議会（書面会議）
における協議事項について（報告）

平素は、本協議会に格別のご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件について、ご協議いただきました結果、下記の通りとなりました。

つきましては、協議結果のご報告をさせていただくとともに、当該協議結果を受けて、
変更に必要な書類を関係機関に対し提出いたしますのでご了承の程お願い申し上げます。

記

1 協議事項

三田市地域内フィーダー系統確保維持計画の変更について

2 協議結果

異議なし 20名/20名（ただし、意見等あり。別紙1のとおり）

3 提出先（窓口）

国土交通省神戸運輸管理部兵庫陸運部

4 提出資料

- ①地域内フィーダー系統確保維持計画変更届出書
- ②地域内フィーダー系統確保維持計画
- ③表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要
及び運行予定者（地域内フィーダー系統）
- ④日数・回数チェックカレンダー（R3年度）〔正月ダイヤ変更〕
- ⑤乙原バレイ・母子線、高平小・小柿・波豆川線正月ダイヤ時刻表

5 その他

報告事項についても、意見等がありました。別紙1のとおり）

【問い合わせ先（事務局）】

三田市まちの再生部都市政策室交通まちづくり課（担当：山内、北村）

電話：079-559-5058（直通） FAX：079-559-7400

E-mail:kotsu@city.sanda.lg.jp

令和2年度第3回三田市地域公共交通活性化協議会 その他意見

協議事項について

- ・ 様々な要因があつて減便等いたし方ない部分はあるかと思いますが、車が運転できない方にとって不便さは否めません。
羽束川前を走る阪急バスも将来運行しなくなるとある記事を目にしました。ある報道では、「田舎のこの地域が気に入った」と都会から移り住んだ方もいます。田舎は田舎の良さがあり、少子高齢化を防ぐためにも、快適に過ごせる様なまちづくりをしていかないといけない。減便の補足として、自動運転や巡回バスなど定期的に利用できるバスがあれば緩和される気がしますが。元気な広野をつくる会の取り組みはすばらしいと思います。

報告事項について

- ・ 報告事項（1）について広野地区における地域内交通の試行について、重複する弊社（神姫バス様）上青野線の上青野～緑風台区間における乗降は「小野行＝小野バス停のみ降車可能。/上青野行＝広野地区内停留所は降車のみ可能」でお願いします。